

# 【三重県】【(一財)三重県母子寡婦福祉連合会】【三重労働局ハローワーク津】 ひとり親家庭等の支援を強化するため、情報共有を強化

## 【課題・目的】

県内のひとり親家庭等福祉関係者が**一同に会する**「三重県母子寡婦福祉指導者研修会（三重県母子寡婦福祉連合会開催）」（年1回開催）において、ハローワーク津・三重県の**各施策を関係者と情報共有・意見交換**することにより、地域におけるひとり親家庭等支援機関の連携を深めていく。

※県の施策：三重県ひとり親家庭等自立促進計画に基づく支援事業（研修事業・生活・就業支援等）

国の施策：マザーズHW事業及び生活保護受給者等就労自立促進事業等

母子寡婦福祉連合会の施策：三重県受託・委託事業（研修事業・生活・就業支援・相談・紹介等）

※ 意見交換等を通じ、県・国が行う施策の理解を図る。また、互いに連携できるところがないか等の話し合いを実施し、連携強化につなげることができる。

### （意見交換により具体的に開始した取組・見直した取組）

- ・県が行うセミナーに対し、国が求職者に積極的に参加勧奨を行うこととした。
- ・県が2月に開催する「ひとり親就活フェア」に、三重労働局として後援を行い、各ハローワークで周知・誘導を実施することとした。
- ・3月にハローワーク松阪管内の地域で「ひとり親支援に係る研修会」を開催することとした。



研修会開催地の地元市長挨拶

## 【役割分担】

【三重県】【三重県母子寡婦福祉連合会】

- ◆企画立案・打合せ会議・当日の運営等
- ◆県の施策説明とパネルディスカッションのパネラー

【ハローワーク】

- ◆マザーズHW事業及びひとり親就労支援事業等の周知
- ◆所長による全体挨拶
- ◆統括職業指導官による講演とパネルディスカッションのパネラー

## 【効果】

- ◆三重県・（一財）三重県母子寡婦福祉連合会が事業を幅広く関係者（112人）に周知し、ハローワークの事業も情報共有が進んだ。
- ◆三重県・三重県母子寡婦福祉連合会・ハローワークとの連携が強化され、今後支援の拡大が期待できる。
- ◆支援が必要な方に情報が届き、関係機関の利用が促進される。

### ＜三重県コメント＞

ひとり親家庭の就労支援と子育てママ等の就労支援について、関係機関等で考える機会となり、三重県が実施予定の事業とも連携して行く良い事例となった。

### ＜労働局コメント＞

母子家庭の母等の支援は、関係機関が複数あるが、そういった機関の力を合わせることで相乗効果を生むことが重要。

そのためには、まず定期的に情報共有・意見交換をすることが必要であり、この取組はそういった場として機能している。